

▷三重県議会議員選挙開票結果(敬称略)

	三重県全体	菟野町
当	たち直人 12,529	9,664
当	服部とみお 7,010	4,565
	牧野かほり 6,330	2,174
	無効 438	249

▷三重県知事選挙開票結果(敬称略)

	三重県全体	菟野町
当	すずき英敬 615,281.591	14,855.911
	鈴木かなこ 70,657.380	1,648.088
	無効・その他 7,604.029	160.001

※小数点以下の数字は、姓のみの投票数が有効投票数に応じてあん分されたため。



# 4月7日 三重県知事選挙 選挙結果

▷投票区別投票率(菟野町、三重県知事選挙)

投票区	男	女	計
第1投票区(B&G 海洋センター)	39.92%	36.82%	38.30%
第2投票区(菟野地区コミュニティセンター)	35.41%	35.36%	35.38%
第3投票区(鶴川原地区コミュニティセンター)	48.41%	45.64%	46.97%
第4投票区(竹永地区コミュニティセンター)	34.44%	34.50%	34.47%
第5投票区(朝上地区コミュニティセンター)	35.34%	35.73%	35.54%
第6投票区(小島集落センター)	44.47%	41.28%	42.86%
第7投票区(千種地区コミュニティセンター)	39.41%	38.59%	38.98%
第8投票区(菟野保育園)	33.05%	32.25%	32.64%
期日前投票	11.52%	13.11%	12.33%
合計	49.59%	50.20%	49.90%

**任** 期満了に伴う三重県知事選挙(3月21日告示)、三重県議会議員選挙(3月29日告示)が4月7日に行われ、即日開票されました。県議会議員選挙(三重郡選挙区)ではたち直人氏(潤田)と服部とみお氏(中菟野)が当選されました。

西警便り nishikei dayori

## 春の全国交通安全運動

止まっていますか「横断歩道」  
守っていますか「交通ルール」

交通安全運動の期間

5月11日土 → 20日月

※5月20日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

交通安全運動の期間

- ▶子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ▶自転車の安全利用の促進
- ▶全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
- ▶飲酒運転の根絶

期間中の主な行事

	日時	場所等
交通安全運動出発式	5月10日金 7:10~7:30	役場本庁舎 北側駐車場
早朝街頭指導	5月13日月 7:30~8:15	児童通学路等
高齢者安全運転協議会	5月19日日 9:00~12:00	菟野自動車学校

## 消費者被害の防止



悪質業者とのトラブルや詐欺などの被害に遭わないよう注意しましょう。

▶利殖勧誘

電話やパンフレットの郵送により、未公開株、社債、海外事情やファンドへの投資、仮想通貨や外国通貨の取引について「絶対に儲かる」「高額で買い取る」「代理購入してほしい」などと儲け話を持ちかけて、金銭をだまし取ろうとするもの

▶悪質商法

催眠商法、点検商法、靈感商法、マルチ商法などで、契約書面の不交付や不実の告知などの法令違反となるもの

▶ヤミ金融

「090 金融」など無登録業者による貸付や法定金利(年利20%)を超える金利による貸付を行うもの

【問い合わせ】 四日市西警察署 TEL/FAX 394-0110

4月 好天の中、満開の様子を観察

## 6日 シデコブシ観察会を開催



◀観察用に設置された足場からシデコブシの花を撮影する参加者

**田** 光区にある国の天然記念物「田光のシデコブシ及び湿地植物群落」の観察会が開催されました。今年は花の開花状況も良好で、春の暖かな日差しが感じられる中で講師の樹木医、鈴木耕作さんと三重県民の森の職員の解説に耳を傾けながら、約30名の参加者は花の近くまで近づいて写真を撮り、綺麗に咲いたシデコブシのピンク色の花を眺めていました。

4月 3地区の公民館で新たに任命

## 1日 新しい公民館長を紹介



**新** たに菟野地区公民館長に小松孝子さん、竹永地区公民館長に南川忠義さん、千種地区公民館長に北住昌義さんが就任されました。公民館長は社会教育指導員とともに地区公民館の運営を図り、高齢者学級、女性学級、地区ふれあいまつりなどを企画、実施します。任期は平成31年4月1日から令和3年3月31日までの2年間です。

長年の功績を称えて

## 高齢者叙勲 瑞宝双光章を受章

えとうたけお  
江藤長生さん(88歳 菟野第二区 元大蔵事務官)

3月 積雪が残る道路を駆け上がる

## 24日 菟野ヒルクライムチャレンジ



◀路面状況が悪いゴール付近へたどり着いた参加者

**冬** 季閉鎖解除直前の国道477号を自転車車で登坂する第7回菟野ヒルクライムチャレンジが開催されました。当日、麓のスタート地点は穏やかな天候でしたが、ゴールの武平トンネル付近には積雪が残っていたため、急きょゴール地点を鈴鹿スカイライン中腹へと変更しての開催となりました。当初予定していたコース全長が短縮された今大会でしたが、厳しい冬の寒さが残る鈴鹿スカイラインの坂へ参加者は必死の表情で挑んでいました。

4月 子どもたちとともに成長を願う

## 3日 町猟友会が「実のなる木」を寄贈



◀子どもたちが力をあわせてカンツバキの木を植樹する様子

**北** 部子育て支援センターおよび朝上幼保園で利用者、園児らが菟野町猟友会とともに「実のなる木」の植樹を行いました。この事業は、町猟友会から町内の各幼保園、施設にウメドoki、カンツバキ、オリーブを寄贈いただき配布、植樹しているもので、町猟友会会長の棚瀬賢一郎さんは、「実のなる木を寄贈することで子どもたちと一緒にこの木も成長し、やがて鳥などが集う場所や心を落ち着かせる場所ができれば」と語りました。